

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-256356

(P2001-256356A)

(43)公開日 平成13年9月21日 (2001.9.21)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
G 0 6 F 17/60	3 0 2	G 0 6 F 17/60	3 0 2 E 5 B 0 4 9
	1 3 2		1 3 2
	3 1 0		3 1 0 E

審査請求 有 請求項の数31 O L (全 19 頁)

(21)出願番号 特願2000-64192(P2000-64192)
 (22)出願日 平成12年3月8日(2000.3.8)

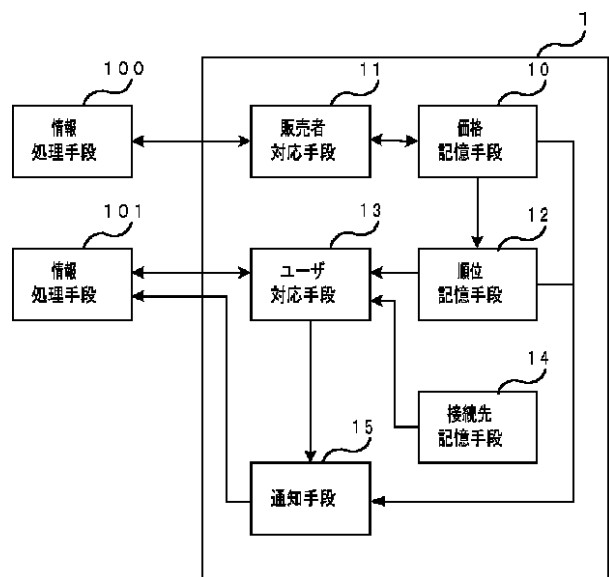
(71)出願人 500104761
 株式会社カカクコム
 東京都台東区浅草橋4-9-11
 (72)発明者 槇野 光昭
 東京都台東区浅草橋4-9-11 有限会社
 コアプライス内
 (74)代理人 100079108
 弁理士 稲葉 良幸 (外2名)
 Fターム(参考) 5B049 BB11 CC02 CC05 CC08 EE01
 EE05 FF03 FF04 GG03 GG04
 GG06 GG07 GG09

(54)【発明の名称】 情報処理システム及びその方法、並びにコンピュータ上で動作する情報処理プログラムを記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】 販売者ごとに複数の販売価格を取りうる商品について、ユーザや販売者が相場価格や最安値といった情報を効率よく取得できるように、販売価格情報を提供することを目的とする。

【解決手段】 複数の販売者に関し、各商品について各販売者が採用する販売価格を、販売者からの入力に基づいて当該販売者の情報に対応づけて記憶/更新する販売者対応工程と、商品ごとに低価格順における上位所定数内に含まれる販売価格及び対応する販売者の情報を抽出し、価格順位情報として記憶/更新する順位記憶工程と、ユーザからの入力に基づいて価格順位情報を読み出し、当該ユーザに対し出力するユーザ対応工程とを備える。更に、ユーザが指定した商品について販売価格が変動した場合に、当該ユーザに対し変動したことを通知する通知工程を備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の販売者に関し、各商品について各販売者が採用する販売価格を販売者の情報に対応づけて記憶する価格記憶手段と、

販売者からの入力に基づいて当該販売者の情報に対応づけて記憶されている販売価格を更新する販売者対応手段と、

商品ごとに低価格順における上位所定数内に含まれる販売価格及び対応する販売者の情報を抽出し、価格順位情報として記憶し更新する価格順位記憶手段と、

ユーザからの入力に基づいて価格順位情報を読み出し、当該ユーザに対し出力するユーザ対応手段とを備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項2】 更に、販売者の通信ネットワーク上の接続先情報を各販売者ごとに対応づけて記憶する接続先記憶手段を備えており、

前記ユーザ対応手段は、ユーザから販売者の指定を受け付けた場合、指定された販売者について通信ネットワーク上の接続先情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項3】 更に、ユーザが指定した商品又は/及び商品の属性について販売価格が変動した場合に、当該ユーザに対し変動したことを通知する通知手段を備えることを特徴とする請求項1又は2記載の情報処理システム。

【請求項4】 前記通知手段は、販売価格が変動した場合に通知を希望するユーザ(以下、「通知希望ユーザ」と呼ぶ。)の通知先情報を各商品又は/及び商品の属性ごとに対応づけて記憶する通知先記憶手段と、

いずれかの商品又は/及び商品の属性について販売価格が変動した場合に、通知先記憶手段を参照して当該商品又は/及び当該商品の属性に関する通知希望ユーザの通知先情報を読み出し、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する変動通知手段とを備えることを特徴とする請求項3記載の情報処理システム。

【請求項5】 前記販売価格が変動した場合とは、少なくとも、販売価格の最安値が変更された場合、販売価格の最安値の変動率が所定値を超える場合、又は販売価格の最安値が所定値以下となった場合、のいずれかを含むことを特徴とする請求項3又は4記載の情報処理システム。

【請求項6】 変動通知手段は、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する場合に、所定の販売者から受け付けた販売者コメント情報を併せて通知希望ユーザに対し通知することを特徴とする請求項4又は5記載の情報処理システム。

【請求項7】 前記所定の販売者は、最安値を販売価格として採用している販売者であることを特徴とする請求項6記載の情報処理システム。

【請求項8】 更に、商品又は/及び商品の属性ごとに通知希望ユーザ数を記憶するユーザ数記憶手段を備えており、

前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいて商品又は/及び商品の属性を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品又は/及び商品の属性について通知希望ユーザ数を読み出して、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項4乃至7のいずれか1項に記載の情報処理システム。

10 【請求項9】 前記販売者対応手段は、販売者からの入力に基づいて商品又は/及び商品の属性を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品又は/及び商品の属性について通知希望ユーザ数を読み出して、当該販売者に対し出力することを特徴とする請求項8記載の情報処理システム。

【請求項10】 更に、販売者と商品の組み合わせ、又は/及び販売者と商品の属性の組み合わせごとに、アクセスカウントを記憶するカウント記憶手段と、

前記ユーザ対応手段においてユーザから所定の商品又は/及び商品の属性について販売者の指定を受け付けた場合、前記所定の商品又は/及び商品の属性と、指定された販売者の組み合わせに対応するアクセスカウントを、

20 カウントアップするカウントアップ手段と、各販売者について、商品又は/及び商品の属性ごとにアクセスカウントに基づいてアクセス評価情報を算出し記憶するアクセス評価記憶手段とを備えており、

前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいてアクセス評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項1乃至9のいずれか1項に記載の情報処理システム。

30 【請求項11】 更に、各販売者について、当該販売者が採用する販売価格に基づいて商品の属性ごとに相対的な価格評価を行い、価格評価情報として記憶する価格評価記憶手段を備えており、

前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいて価格評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項1乃至10のいずれか1項に記載の情報処理システム。

【請求項12】 更に、ユーザからの入力に基づいて各商品又は/及び商品の属性ごとにユーザメッセージ情報を記憶するメッセージ記憶手段を備えており、

40 前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいて所定の商品又は/及び商品の属性について記憶されているユーザメッセージ情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項1乃至11のいずれか1項に記載の情報処理システム。

【請求項13】 前記メッセージ記憶手段は、各商品ごとにユーザメッセージ情報を記憶する場合、当該商品に対応する価格順位情報の一部又は全部をユーザメッセージ情報に対応づけて記憶することを特徴とする請求項1

2記載の情報処理システム。

【請求項14】 ユーザ及び販売者に対する入出力は、インターネットを介して行われることを特徴とする請求項1乃至13のいずれか1項に記載の情報処理システム。

【請求項15】 所定の商品について各販売者が採用する販売価格に順位付けを行って記憶しておくとともに、前記所定の商品について販売価格の変動があった場合に通知を希望するユーザの通知先情報を記憶しておき、販売者からの入力に基づいて前記所定の商品について記憶する販売価格又は順位を変更した場合に、前記通知先情報を読み出してユーザに対し通知することを特徴とする情報処理システム。

【請求項16】 複数の販売者に関し、各商品について各販売者が採用する販売価格を、販売者からの入力に基づいて当該販売者の情報に対応づけて記憶/更新する販売者対応工程と、

商品ごとに低価格順における上位所定数内に含まれる販売価格及び対応する販売者の情報を抽出し、価格順位情報として記憶/更新する順位記憶工程と、

ユーザからの入力に基づいて価格順位情報を読み出し、当該ユーザに対し出力するユーザ対応工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項17】 更に、販売者の通信ネットワーク上の接続先情報を各販売者ごとに対応づけて記憶/更新する接続先記憶工程を備えており、

前記ユーザ対応工程は、ユーザから販売者の指定を受け付けた場合、指定された販売者について通信ネットワーク上の接続先情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項16に記載の情報処理方法。

【請求項18】 更に、ユーザが指定した商品又は/及び商品の属性について販売価格が変動した場合に、当該ユーザに対し変動したことを通知する通知工程を備えることを特徴とする請求項16又は17記載の情報処理方法。

【請求項19】 前記通知工程は、販売価格が変動した場合に通知を希望するユーザ(以下、「通知希望ユーザ」と呼ぶ。)の通知先情報を各商品又は/及び商品の属性ごとに対応づけて記憶/更新する通知先記憶工程と、

いずれかの商品又は/及び商品の属性について販売価格が変動した場合に、通知先記憶手段を参照して当該商品又は/及び商品の属性に関する通知希望ユーザの通知先情報を読み出し、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する変動通知工程とを備えることを特徴とする請求項18記載の情報処理方法。

【請求項20】 前記販売価格が変動した場合とは、少なくとも、販売価格の最安値が変更された場合、販売価格の最安値の変動率が所定値を超える場合、又は販売価格の最安値が所定値以下となった場合、のいずれかを

含むことを特徴とする請求項18又は19記載の情報処理方法。

【請求項21】 変動通知工程は、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する場合に、所定の販売者から受け付けた販売者コメント情報を併せて通知希望ユーザに対し通知することを特徴とする請求項19又は20記載の情報処理方法。

【請求項22】 前記所定の販売者は、最安値を販売価格として採用している販売者であることを特徴とする請求項21記載の情報処理方法。

【請求項23】 更に、商品又は/及び商品の属性ごとに通知希望ユーザ数を記憶/更新するユーザ数記憶工程を備えており、

前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいて商品又は/及び商品の属性を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品について通知希望ユーザ数を読み出して、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項19乃至22のいずれか1項に記載の情報処理方法。

【請求項24】 前記販売者対応工程は、販売者からの入力に基づいて商品又は/及び商品の属性を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品について通知希望ユーザ数を読み出して、当該販売者に対し出力することを特徴とする請求項23記載の情報処理方法。

【請求項25】 更に、販売者と商品、又は/及び販売者と商品の属性の組み合わせごとに設けられたアクセスカウントに関し、ユーザから所定の商品又は/及び商品の属性について販売者の指定を受け付けた場合、前記所定の商品又は/及び商品の属性と、指定された販売者の組み合わせに対応するアクセスカウントを、カウントアップするカウントアップ工程と、

各販売者について、商品又は/及び商品の属性ごとにアクセスカウントに基づいてアクセス評価情報を算出するアクセス評価工程とを備えており、

前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいてアクセス評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項16乃至24のいずれか1項に記載の情報処理方法。

【請求項26】 更に、各販売者について、当該販売者が採用する販売価格に基づいて商品の属性ごとに相対的な価格評価を行い、価格評価情報として記憶/更新する価格評価記憶工程を備えており、

前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいて価格評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項16乃至25のいずれか1項に記載の情報処理方法。

【請求項27】 更に、ユーザからの入力に基づいて各商品又は/及び商品の属性ごとにユーザメッセージ情報を記憶するメッセージ記憶工程を備えており、

前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいて所定の商品又は/及び商品の属性について記憶されている

ユーザメッセージ情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することを特徴とする請求項16乃至26のいずれか1項に記載の情報処理方法。

【請求項28】 前記メッセージ記憶工程は、各商品ごとにユーザメッセージ情報を記憶する場合、当該商品に対応する価格順位情報の一部又は全部をユーザメッセージ情報に対応づけて記憶することを特徴とする請求項27記載の情報処理方法。

【請求項29】 ユーザ及び販売者に対する入出力は、インターネットを介して行われることを特徴とする請求項16乃至28のいずれか1項に記載の情報処理方法。

【請求項30】 所定の商品について各販売者が採用する販売価格に順位付けを行って記憶しておくとともに、前記所定の商品について販売価格の変動があった場合に通知を希望するユーザの通知先情報を記憶しておき、販売者からの入力に基づいて前記所定の商品について記憶する販売価格又は順位を変更した場合に、前記通知先情報を読み出してユーザに対し通知することを特徴とする情報処理方法。

【請求項31】 請求項16乃至30のいずれか一項に記載の情報処理方法をコンピュータで実行させるためのプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、販売者ごとに複数の販売価格を取りうる商品について販売価格情報を提供するための情報処理技術に関わる。特に、同一の販売者においても時間経過とともに販売価格が変動していく商品について、利便性の高い販売価格情報を提供するための情報処理技術に関わる。

【0002】

【従来の技術】従来より様々な商品（サービス、無対物を含む）についてカタログ等を利用した通信販売が行われており、特に近年ではインターネットを利用した通信販売が増加してきている。

【0003】インターネットを利用した通信販売では、販売者（法人、個人を含む）は自己の店が取り扱う商品の価格等をWebページ（以下、「ショップHP」と呼ぶ。）上に掲載する。商品の購入を検討するインターネットユーザは、ショップHPにアクセスして価格等の情報を取得し、購入の申込等を行う。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】複数の販売者が同種の商品を取り扱っている場合、商品の購入を検討しているユーザにとって、その商品の相場価格や最安値という情報は非常に重要である。また、販売者にとっても、商品の相場価格や最安値という情報は自らの価格設定や販売戦略に利用できるため、有用な情報となり得る。特に、自己の販売価格を相場の最安値以下に設定した場合に、

そのことをユーザに対しアピールすることができたらならば顧客獲得におおいに役立つことになる。

【0005】しかし、相場価格や最安値を把握するためには、数多くのショップHPに個別に能動的にアクセスしなければならず、その負担は大きい。かかる負担は、商品数や販売者数が増加した場合に、より顕著となる。

【0006】特に、同一の販売者においてさえ販売価格が比較的短い期間で変動していくような商品の場合、相場価格や最安値は刻一刻と変化することになるため、よりいっそう頻繁に能動的にアクセスしなければ相場の変化を把握できない。そのため相場価格や最安値を常に把握しておくことは非常に困難であった。

【0007】ところで、商品の相場価格等のみならず、商品の評価情報もユーザや販売者にとって重要な情報である。特に通信販売の場合、商品を直接手にとって確かめることができないため、評価情報を欲するユーザは多い。例えば、商品について興味を持っている人（いわば潜在的購買層）がどれくらい居るのかといった評価情報は、商品の人気度と考えることもでき、ユーザにとっては購入商品を決定するために、ショップにとっては販売戦略のために、有用な情報となり得る。

【0008】また、ユーザにとってはショップの評価情報も重要な情報である。特に通信販売の場合、商品同様に販売者についても直接確かめにくいいため、販売者の評価情報を欲するユーザは多い。例えば、特定の販売者を多くの人が利用しているといった評価情報や、特定の販売者はある商品ジャンルについて全般的に安価であるといった評価情報は、ユーザが購入先を決定するための有用な情報となり得る。

【0009】そこで、本発明は、販売者ごとに複数の販売価格を取りうる商品、特に、同一の販売者においても時間経過とともに販売価格が変動していく商品について、ユーザや販売者が相場価格や最安値といった情報を効率よく取得できるように、販売価格情報を提供することを目的とする。

【0010】また、本発明は、ユーザにとって購入商品を決定するために役立つ有用な情報を提供することを目的とする。

【0011】また、本発明は、販売者にとって価格設定や販売戦略に役立つ有用な情報を提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】本発明の情報処理方法は、複数の販売者に関し、各商品について各販売者が採用する販売価格を、販売者からの入力に基づいて当該販売者の情報に対応づけて記憶/更新する販売者対応工程と、商品ごとに低価格順における上位所定数内に含まれる販売価格及び対応する販売者の情報を抽出し、価格順位情報として記憶/更新する順位記憶工程と、ユーザからの入力に基づいて価格順位情報を読み出し、当該ユー

ザに対し出力するユーザ対応工程とを備えることを特徴とする。ユーザ及び販売者に対する入出力は、通信ネットワーク（例えばインターネット）を介して行われることが望ましい。

【0013】好適には、更に、販売者の通信ネットワーク上の接続先情報を各販売者ごとに対応づけて記憶／更新する接続先記憶工程を備えており、前記ユーザ対応工程は、ユーザから販売者の指定を受け付けた場合、指定された販売者について通信ネットワーク上の接続先情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。

【0014】好適には、更に、ユーザが指定した商品について販売価格が変動した場合に、当該ユーザに対し変動したことを通知する通知工程を備える。前記通知工程は、販売価格が変動した場合に通知を希望するユーザ（以下、「通知希望ユーザ」と呼ぶ。）の通知先情報を各商品ごとに対応づけて記憶／更新する通知先記憶工程と、いずれかの商品について販売価格が変動した場合に、通知先記憶手段を参照して当該商品に関する通知希望ユーザの通知先情報を読み出し、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する変動通知工程とを備えることが望ましい。

【0015】前記販売価格が変動した場合とは、少なくとも、販売価格の最安値が変更された場合、販売価格の最安値の変動率が所定値を超える場合、又は販売価格の最安値が所定値以下となった場合、のいずれかを含むことが望ましい。

【0016】好適には、変動通知工程は、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する場合に、所定の販売者から受け付けた販売者コメント情報を併せて通知希望ユーザに対し通知する。前記所定の販売者は、最安値を販売価格として採用している販売者であることが望ましい。

【0017】好適には、更に、商品ごとに通知希望ユーザ数を記憶／更新するユーザ数記憶工程を備えており、前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいて商品を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品について価格順位情報及び通知希望ユーザ数を関連づけて、当該ユーザに対し出力することが望ましい。また、前記販売者対応工程は、販売者からの入力に基づいて商品を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品について（当該販売者に対応づけて記憶されている販売価格及び）通知希望ユーザ数を関連づけて、当該販売者に対し出力することが望ましい。

【0018】好適には、更に、販売者と商品（又は／及び商品の属性）の組み合わせごとに設けられたアクセスカウントに関し、ユーザから所定の商品について販売者の指定を受け付けた場合、前記所定の商品（又は／及び商品の属性）と、指定された販売者の組み合わせに対応するアクセスカウントを、カウントアップするカウント

アップ工程と、各販売者について、商品（又は／及び商品の属性）ごとにアクセスカウントに基づいてアクセス評価情報を算出するアクセス評価工程とを備えており、前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいてアクセス評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。

【0019】好適には、更に、各販売者について、当該販売者が採用する販売価格に基づいて商品の属性ごとに相対的な価格評価を行い、価格評価情報として記憶／更新する価格評価記憶工程を備えており、前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいて価格評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。

【0020】好適には、更に、ユーザからの入力に基づいて各商品（又は／及び商品の属性）ごとにユーザメッセージ情報を記憶するメッセージ記憶工程を備えており、前記ユーザ対応工程は、ユーザからの入力に基づいて所定の商品（又は／及び商品の属性）について記憶されているユーザメッセージ情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。前記メッセージ記憶工程は、各商品ごとにユーザメッセージ情報を記憶する場合、当該商品に対応する価格順位情報の一部又は全部をユーザメッセージ情報に対応づけて記憶することが望ましい。

【0021】本発明の情報処理方法は、所定の商品について各販売者が採用する販売価格に順位付けを行って記憶しておくとともに、前記所定の商品について販売価格の変動があった場合に通知を希望するユーザの通知先情報を記憶しておき、販売者からの入力に基づいて前記所定の商品について記憶する販売価格又は順位を変更した場合に、前記通知先情報を読み出してユーザに対し通知することを特徴とする。

【0022】本発明の情報処理方法はコンピュータにより実施することができるが、そのためのコンピュータプログラムは、CD-ROM、磁気ディスク、半導体メモリといった各種の媒体を通じてコンピュータにインストールまたはロードすることができる。

【0023】本発明の情報処理システムは、複数の販売者に関し、各商品について各販売者が採用する販売価格を販売者の情報に対応づけて記憶する価格記憶手段と、販売者からの入力に基づいて当該販売者の情報に対応づけて記憶されている販売価格を更新する販売者対応手段と、商品ごとに低価格順における上位所定数内に含まれる販売価格及び対応する販売者の情報を抽出し、価格順位情報として記憶し更新する価格順位記憶手段と、ユーザからの入力に基づいて価格順位情報を読み出し、当該ユーザに対し出力するユーザ対応手段とを備えることを特徴とする。ユーザ及び販売者に対する入出力は、通信ネットワーク（例えばインターネット）を介して行われることが望ましい。

【0024】好適には、更に、販売者の通信ネットワー

ク上の接続先情報を各販売者ごとに対応づけて記憶する接続先記憶手段を備えており、前記ユーザ対応手段は、ユーザから販売者の指定を受け付けた場合、指定された販売者について通信ネットワーク上の接続先情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。

【0025】好適には、更に、ユーザが指定した商品について販売価格が変動した場合に、当該ユーザに対し変動したことを通知する通知手段を備える。前記通知手段は、販売価格が変動した場合に通知を希望するユーザ（以下、「通知希望ユーザ」と呼ぶ。）の通知先情報を各商品ごとに対応づけて記憶する通知先記憶手段と、いずれかの商品について販売価格が変動した場合に、通知先記憶手段を参照して当該商品に関する通知希望ユーザの通知先情報を読み出し、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する変動通知手段とを備えることが望ましい。

【0026】前記販売価格が変動した場合とは、少なくとも、販売価格の最安値が変更された場合、販売価格の最安値の変動率が所定値を超える場合、又は販売価格の最安値が所定値以下となった場合、のいずれかを含むことが望ましい。

【0027】好適には、変動通知手段は、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する場合に、所定の販売者から受け付けた販売者コメント情報を併せて通知希望ユーザに対し通知する。前記所定の販売者は、最安値を販売価格として採用している販売者であることが望ましい。

【0028】好適には、更に、商品ごとに通知希望ユーザ数を記憶するユーザ数記憶手段を備えており、前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいて商品を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品について価格順位情報及び通知希望ユーザ数を関連づけて、当該ユーザに対し出力することが望ましい。また、前記販売者対応手段は、販売者からの入力に基づいて商品を少なくとも一つ選択し、前記選択した商品について（当該販売者に対応づけて記憶されている販売価格及び）通知希望ユーザ数を関連づけて、当該販売者に対し出力することが望ましい。

【0029】好適には、更に、販売者と商品の組み合わせ、又は/及び販売者と商品の属性の組み合わせごとに、アクセスカウントを記憶するカウント記憶手段と、前記ユーザ対応手段においてユーザから所定の商品について販売者の指定を受け付けた場合、前記所定の商品（又は/及び商品の属性）と、指定された販売者の組み合わせに対応するアクセスカウントを、カウントアップするカウントアップ手段と、各販売者について、商品（又は/及び商品の属性）ごとにアクセスカウントに基づいてアクセス評価情報を算出し記憶するアクセス評価記憶手段とを備えており、前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいてアクセス評価情報を読み出し、

当該ユーザに対し出力することが望ましい。

【0030】好適には、更に、各販売者について、当該販売者が採用する販売価格に基づいて商品の属性ごとに相対的な価格評価を行い、価格評価情報として記憶する価格評価記憶手段を備えており、前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいて価格評価情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。

【0031】好適には、更に、ユーザからの入力に基づいて各商品（又は/及び商品の属性）ごとにユーザメッセージ情報を記憶するメッセージ記憶手段を備えており、前記ユーザ対応手段は、ユーザからの入力に基づいて所定の商品（又は/及び商品の属性）について記憶されているユーザメッセージ情報を読み出し、当該ユーザに対し出力することが望ましい。前記メッセージ記憶手段は、各商品ごとにユーザメッセージ情報を記憶する場合、当該商品に対応する価格順位情報の一部又は全部をユーザメッセージ情報に対応づけて記憶することが望ましい。

【0032】本発明の情報処理システムは、所定の商品について各販売者が採用する販売価格に順位付けを行って記憶しておくとともに、前記所定の商品について販売価格の変動があった場合に通知を希望するユーザの通知先情報を記憶しておき、販売者からの入力に基づいて前記所定の商品について記憶する販売価格又は順位を変更した場合に、前記通知先情報を読み出してユーザに対し通知することを特徴とする。

【0033】

【発明の実施の形態】（第1実施形態）以下に本発明の実施の形態について図面を用いて説明する。図1は、本発明の第1の実施形態である情報処理システムの構成をあらわすブロック図である。図1に示すように、本情報処理システム1は、価格記憶手段10、販売者対応手段11、順位記憶手段12、ユーザ対応手段13を含んで構成される。

【0034】ここで、本発明による情報処理システムは上記の各手段を備えていれば足り、物理的には専用化したシステム、あるいは汎用の情報処理装置のいずれでもよい。例えば、処理装置と入力手段と記憶手段と出力手段とを備えた一般的な構成の情報処理装置において、各手段の動作を規定したソフトウェアを起動して本発明の情報処理方法を実施することにより、本発明の情報処理システムを実現することができる。かかる点は、後述する他の実施形態についても同様である。

【0035】価格記憶手段10は、本情報処理システムで取り扱う商品及び販売者に関し、各商品について各販売者が採用する販売価格の情報を、商品の情報（商品コード、製品名・型番、メーカー名、メーカーコード、商品ジャンルなど）と販売者の情報（販売者コード、販売者名、所在地、電話番号など）に対応づけて記憶している。商品ジャンルとは、商品の種類を表す属性であり、

例えば、パソコンであれば、Windows（登録商標）デスクトップパソコン、Windowsノートパソコン、PDAなど、情報処理機器であれば、スキャナ、デジカメ、プリンタ、モデム、TAノルータ、モニタ、液晶モニタ、磁気ディスク（MO）、DVDなど、情報処理部品であれば、CPU、メモリー、HDD、マザーボード、ビデオカード、サウンドカードなど、家電であれば、テレビ、ビデオデッキ、ビデオカメラ、カーナビといった属性が商品ジャンルに相当する。

【0036】価格記憶手段10に記憶される情報のデータ構造は、概念的には図2に示すような表形式となる。データの管理や検索には、リレーショナルデータベース等の従来のデータベース技術を用いることができる。

【0037】販売者対応手段11は、情報処理手段100に対し情報を入出力可能に構成されている。

【0038】情報処理手段100は、販売者からの入力を受け付けるとともに、販売者に対し情報を出力することができる構成となっていればよく、各販売者が保有する一般的なパソコンや携帯端末などを情報処理手段100として用いることができる。

【0039】情報処理手段100は、本情報処理システム1が備えるように構成してもよいし、外部の情報処理装置として構成してもよい。また、情報処理手段100と本情報処理システム1をインターネットなどの通信ネットワーク（有線、無線の両方を含む）を介して接続するように構成してもよい。この場合、情報処理手段100及び情報処理システム1は、通信ネットワークを介して通信するために必要な通常の構成を備える。例えば、インターネットを介して接続する場合であれば、PPPドライバおよびTCP/IPドライバを有する通信モジュールを備える。なお、情報処理手段100が携帯端末の場合は、外部にあるゲートウェイ102（例えば、NTTドコモ社のiモードセンター等）を介して本情報処理システム1に接続されることになる。

【0040】販売者対応手段11は、情報処理手段100を介して販売者から種々の入力を受け付け、前記入力に基づいて当該販売者が採用する販売価格の登録・更新処理を行う。以下、図3に示すフローチャートに基づいて、販売価格の登録・更新処理を説明する。

（ステップS100：ログイン処理）登録・更新を行おうとする販売者が、本情報処理システム1に対して入出力を行うことが許可されている正規の販売者であるかどうかを判断（認証）する。例えば、予め正規の販売者に対し販売者IDを発行し、その販売者が選択したパスワードと対応させて記憶しておく。そして、ログイン処理時に、例えば図4に示すような画面情報を情報処理手段100に対し出力し、販売者より販売者ID及びパスワードを受け付け、受け付けた内容と記憶内容と一致する場合に正規の販売者として認証する。

（ステップS101：商品選択処理）販売者から受け付

けた商品の指定に基づき、販売価格の登録・更新の対象となる商品を選択する。例えば、図5に示すような画面情報を情報処理手段100に対し出力し、販売者より商品ジャンルの指定を受け付け、前記指定された商品ジャンルを属性として持つ商品全体を選択する。そして、選択した商品の情報、当該販売者の情報、及び選択した商品について当該販売者に対応づけて記憶されている販売価格情報を読み出し、例えば図6に示すような画面情報として情報処理手段100に対し出力する。

10 （ステップS102：登録・更新処理）販売者から前記選択した商品に関する販売価格情報を受け付け、価格記憶手段10に当該販売者に対応づけて記憶（登録）する（既に記憶されている場合は更新する）。なお、更新処理には、価格記憶手段10から当該販売者に対応づけて記憶されている販売価格情報を削除する処理も含まれる。更に続けて登録・更新処理を行う場合は、販売者からの入力に応じてステップS101に戻る。

20 【0041】次に、順位記憶手段12について説明する。順位記憶手段12は、価格記憶手段10を参照し、例えば商品ごとに販売価格についてソートすることにより、商品ごとに低価格順における上位所定数内（例えば上位5位内）に含まれる販売価格情報、及びその販売価格情報に対応する販売者の情報を抽出し、価格順位情報として記憶する（既に記憶されている場合は更新する）。価格順位情報のデータ構造は、概念的には図7に示すような表形式となる。順位記憶手段12は、定期的に価格順位情報を更新してもよく、また価格記憶手段10に記憶する情報が更新されたことをトリガーとして更新するようにしてもよい。

30 【0042】ユーザ対応手段13は、情報処理手段101に対し情報を入出力可能に構成されている。情報処理手段101は、ユーザからの入力を受け付けるとともに、ユーザに対し情報を出力することができる構成となっていればよく、各ユーザが保有する一般的なパソコンや携帯端末などを情報処理手段101として用いることができる。

40 【0043】情報処理手段101は、本情報処理システム1が備えるように構成してもよいし、外部の情報処理装置として構成してもよい。また、情報処理手段101と本情報処理システム1をインターネットなどの通信ネットワーク（有線、無線の両方を含む）を介して接続するように構成してもよい。この場合、情報処理手段101は、情報処理手段100と同様に、通信ネットワークを介して通信するために必要な通常の構成を備える。

50 【0044】ユーザ対応手段13は、例えば、図8に示すような画面情報を情報処理手段101に対し出力する。ユーザはかかる画面情報をもとに所定の商品ジャンル（例えば記号200で示される「Windowsデスクトップパソコン」）をクリック等することにより指定する。ユーザ対応手段13は、ユーザより商品ジャンル

の指定を受け付け、前記指定された商品ジャンルを属性として持つ商品全体を選択する。そして、選択した商品の情報、及び選択した商品についての価格順位情報を読み出し、例えば図9に示すような画面情報として情報処理手段101に対し出力する。図9において、記号300は価格順位情報を、記号301は商品情報を、記号302は販売価格情報を、記号303は販売者情報を示す。

【0045】本発明の構成によれば、複数の販売者からそれぞれが採用する販売価格を受け付けて記憶しておき、それらの販売価格の中から低価格順における上位所定数内の販売価格を抽出してユーザに対し出力するため、ユーザは各販売者のショップHPを能動的にアクセスすることなく、容易に、効率よく、前記複数の販売者の中での最安値や、前記上位所定数内の販売価格に基づいて相場価格を知ることができる。また、販売者も、ユーザとして本情報処理システムを利用することにより、同様に最安値や相場価格といった情報を取得することができるため、自らの価格設定や販売戦略に利用することができる。

【0046】本実施形態において、図10に示すように、更に、接続先記憶手段14を備えるように構成してもよい。

【0047】接続先記憶手段14は、販売者の通信ネットワーク上の接続先情報を各販売者ごとに対応づけて記憶している。かかる記憶内容は、販売者からの入力に基づいて、販売者対応手段11により変更可能に構成されることが望ましい。接続先情報としては、インターネットにおけるURL(ユニフォーム・リソース・ロケータ)などが考えられる。

【0048】ユーザ対応手段13は、情報処理手段101を介してユーザから販売者の指定を受け付けた場合、接続先記憶手段14を参照して、指定された販売者について接続先情報を読み出す。そして、前記読み出した接続先情報を情報処理手段101を介して当該ユーザに対し出力する。

【0049】かかる構成によれば、ユーザは価格順位情報等に基づいて販売者を選択するだけで、販売者の通信ネットワーク上の接続先情報を取得できるため、かかる接続先情報を基にショップHP等へ容易にアクセスすることができる。

(第2実施形態)次に、本発明の第2の実施形態について図面を用いて説明する。図11は、本発明の第2の実施形態である情報処理システムの構成をあらわすブロック図である。図11に示すように、本情報処理システム1は、第1実施形態の構成に加え、更に、通知手段15を備えている。以下、第1実施形態と異なる構成・動作について説明する。

【0050】通知手段15は、情報処理手段101に対し情報を入出力可能に構成されており、図12に示すよ

うに、通知先記憶手段150と変動通知手段151とを備えている。

【0051】通知先記憶手段150は、販売価格の変動内容に基づいて設定される通知条件と、かかる通知条件が満たされた場合に通知を希望するユーザ(以下、「通知希望ユーザ」と呼ぶ。)の通知先情報を、各商品ごとに対応づけて記憶している。なお、各商品ジャンルごとに記憶するように構成してもよい。

【0052】通知先記憶手段150に記憶される情報のデータ構造は、概念的には図13に示すような表形式となる。なお、図13に示すように、記憶する通知条件は複数であってもよく、その場合、各通知条件についてそれぞれ異なる通知先情報を対応づけて記憶することができる。

【0053】通知先情報としては、例えば、e-mailアドレス、電話番号などが考えられる。

【0054】通知条件としては、例えば、所定の商品について販売価格の最安値が変動したこと、又は最安値の変動率が所定値以上となったこと、など、最安値に関わる条件とすることが考えられる。本情報処理システムは、順位記憶手段12に記憶する価格順位情報を用いて、最安値が変動したかどうかを判断することができるからである。

【0055】最安値が所定値以下となったことを通知条件としてもよい。この場合、前記所定値はユーザが設定できることが望ましく、設定された前記所定値は通知先記憶手段150において通知先情報に対応づけて記憶する構成とすることができる。

【0056】なお、通知条件は必ずしも最安値に関わるものである必要はなく、販売価格の変動に関わるものであれば、ユーザのニーズに合わせて種々に設定することができる。例えば、販売者Aの販売価格よりも販売者Bの販売価格が低価格となったこと、ユーザが指定する販売者に関して販売価格が変動したこと、商品ジャンルの平均販売価格が所定値以下となったこと、などを通知条件としてもよい。商品ジャンルの平均販売価格は価格記憶手段10を参照して求めることができる。

【0057】通知先記憶手段150に対する通知先情報の登録・更新は、ユーザ対応手段13により行われる。

【0058】ユーザ対応手段13は、例えば図14(a)に示すような画面情報を情報処理手段101に対し出力する。かかる例では、ユーザは、記号400で示す箇所に通知先情報(図では「E-Mail」)を入力するとともに、記号401で示す箇所に所定のユーザ情報を入力するように、画面情報が構成されている。なお、記号402は商品情報を、記号403は価格順位情報(の一部)を示す。

【0059】ユーザ対応手段13は、ユーザより通知先情報(及びユーザ情報)を受け付け、前記受け付けた通知先情報(及びユーザ情報)を通知先記憶手段150に

記憶する（登録する）。通知先情報に加えて、性別や年齢層といったユーザ情報を受け付けるように構成することで、どのようなユーザ層が通知を希望しているかといった分析を行うことができる。

【0060】なお、既に登録してある通知先情報を更新する場合は、ユーザ対応手段13は、例えば図14

(b)に示すような画面情報を情報処理手段101に対し出力し、ユーザから更新内容を受け付ける。

【0061】変動通知手段151は、所定の商品や商品ジャンルについて通知条件が満たされているかどうかを判断する。

【0062】通知条件を判断するタイミングとしては、例えば販売者対応手段11により価格記憶手段10に記憶する販売価格が登録・更新されたタイミングが考えられる。また、例えば順位記憶手段12により価格順位情報が登録・更新されたタイミングでもよい。

【0063】販売価格が登録・更新されたタイミングで判断する場合、変動通知手段151は、販売価格が登録・更新された商品を前記所定の商品とし、当該商品に対応する価格順位情報を順位記憶手段12から読み出す。このとき読み出す価格順位情報は、まだ登録・更新された販売価格については反映されていない（更新されていない）ものとする。次に、前記読み出した価格順位情報から低価格順における最上位の販売価格（更新前最安値）を抽出する。そして、前記登録・更新された販売価格と、前記抽出した更新前最安値を比較することにより、通知条件が満たされているかどうかを判断する。

【0064】例えば、前記登録・更新された販売価格の方が、前記抽出した更新前最安値よりも低価格であった場合、当該商品について最安値が変動したことという通知条件が満たされたと判断する。また、例えば、前記登録・更新された販売価格を、前記抽出した更新前最安値により除算した値が所定値以上であった場合、当該商品について最安値の変動率が所定値以上となったという通知条件が満たされたと判断する。

【0065】なお、価格順位情報が登録・更新されたタイミングで判断する場合であれば、更新前の価格順位情報と更新後の価格順位情報を比較することにより、通知条件が満たされているかどうかを判断することができる。

【0066】変動通知手段151は、前記所定の商品について通知条件が満たされていると判断した場合、通知先記憶手段150を参照して当該商品及び当該通知条件に対応する通知希望ユーザの通知先情報を読み出す。そして、前記読み出した通知先情報に基づいて、通知希望ユーザに対し変動したことを通知する。通知は自動的に行われるように構成してもよいが、通知実行の指示を外部から受け付けてから通知するように構成してもよい。

【0067】通知先情報がe-mailアドレスの場合は、通知はe-mailの送信により行われる。通知先

情報が電話番号の場合は、通知は電話のコールにより行われる。通知内容には、通知条件が満たされたことのお知らせのほか、具体的な販売価格の変動情報などを含めるようにしてもよい。

【0068】本発明の構成によれば、第1実施形態が有する作用効果に加え、更に、ユーザは販売価格の変動を速やかに効率よく把握することができる。相場価格等が刻一刻と変化する場合には、相場価格や最安値の変動を常に把握するためには、頻繁に価格順位情報を取得することが必要となる。本形態では、ユーザは通知を希望する商品について通知先情報を登録しておくことにより、各商品や商品ジャンルについて販売価格が変動した場合に通知を受けることができるため、価格順位情報を頻繁に取得せずとも、容易に相場価格や最安値の変動を知ることができる。

(第2実施形態の変形例1)第2実施形態の変形例1として、通知手段15を図15に示すような構成とすることが考えられる。本変形例1における通知手段15は、通知先記憶手段150、変動通知手段151を備えている点では第2の実施形態と同様であるが、更にデフォルトコメント記憶手段152を備えており、変動通知手段151が販売者対応手段11を介して販売者より入力される付加コメント情報を用いて、ユーザに対する通知内容を生成している点で異なる。以下、第2実施形態と異なる構成・動作について説明する。

【0069】デフォルトコメント記憶手段152は、各販売者ごとに、当該販売者が登録・更新した販売価格が通知条件を満たした場合に、ユーザに通知する通知内容にデフォルトとして付加されるデフォルトコメント情報を記憶している。かかるデフォルトコメント情報は商品ごとに異なるものであってもよい。デフォルトコメント情報の登録・更新は、販売者からの入力に基づいて販売者対応手段10により行うことができる。

【0070】変動通知手段151は、前記所定の商品について通知条件が満たされていると判断した場合、通知先記憶手段150を参照して当該商品及び当該通知条件に対応する通知希望ユーザの通知先情報を読み出す。また、通知条件を満たす販売価格を登録・更新した販売者（以下、「条件マッチ販売者」と呼ぶ。）の情報を販売者対応手段11に出力する。

【0071】販売者対応手段11は、変動通知手段151より条件マッチ販売者の情報を受け付けた場合、例えば図16に示すような画面情報を条件マッチ販売者に対応する情報処理手段100に対し出力する。条件マッチ販売者はかかる画面情報をもとに付加コメント情報を入力する。販売者対応手段11は、条件マッチ販売者より付加コメント情報を受け付け、前記受け付けた付加コメント情報を変動通知手段151に出力する。

【0072】図16の例では、記号500で示す箇所において、デフォルトコメント情報（図では「共通一言コ

10

20

30

40

50

メント」)を用いるか、入力した付加コメント情報(図では「個別入力」)を用いるかを条件マッチ販売者が指定し、記号501、502で示す箇所において各々デフォルトコメント情報、付加コメント情報を入力できるように、画面情報が構成されている。

【0073】変動通知手段151は、販売者対応手段11より受け付けた付加コメント情報に基づき、通知条件が満たされたことのお知らせに、販売者からのコメントを付加して、通知内容を生成する。ここで、条件マッチ販売者よりデフォルトコメント情報の使用を指定された場合、受け付けたデフォルトコメント情報を用いて、又はデフォルトコメント記憶手段152から条件マッチ販売者に対応するデフォルトコメント情報を読み出して、通知内容を生成する。そして、前記読み出した通知先情報に基づいて、通知希望ユーザに対し生成した通知内容を通知する。

【0074】本変形例1の構成によれば、販売者は、自らが登録・更新した販売価格が通知条件を満たした場合にそのことを知ることができ、その場合に通知を希望するユーザに対して付加コメント情報を伝達することができる。通知を希望するユーザは、その商品について興味を持っているユーザ、その商品について購買意欲の高いユーザと考えられる。従って、付加コメント情報に例えば店の広告などを含ませることで、販売者は、販売できる可能性の高いユーザにターゲットを絞って広告配信を行うことができるようになり、販売促進や顧客獲得において役に立てることができる。

(第2実施形態の変形例2)第2実施形態の変形例2として、図17に示すような構成が考えられる。本変形例2における本情報処理システム1は、第2実施形態の構成に加え、更に、ユーザ数記憶手段16を備えている。以下、第2実施形態と異なる構成・動作について説明する。

【0075】ユーザ数記憶手段16は、各商品について、通知先情報が登録されている通知希望ユーザの数を記憶している。かかる通知希望ユーザ数は、通知先記憶手段150における通知希望ユーザの通知先情報の登録・更新に対応して更新される。なお、通知条件が複数ある場合には、各通知条件ごとに通知希望ユーザ数を記憶してもよい。その場合は、商品ごとに各通知条件の通知希望ユーザ数を集計した値を、その商品についての通知希望ユーザ数としてもよい。

【0076】ユーザ対応手段13は、ユーザからの入力に基づいて選択された商品について、価格順位情報を読み出して当該ユーザに対し出力する場合に、ユーザ数記憶手段16を参照して、前記選択された商品に対応する通知希望ユーザ数を読み出す。そして、価格順位情報と通知希望ユーザ数を関連づけて、例えば図18に示すような画面情報として、当該ユーザに対応する情報処理手段101に対し出力する。図18において、記号600

は通知希望ユーザ数、記号601は価格順位情報を示す。

【0077】販売者対応手段11は、販売者からの入力に基づいて選択された商品について、当該販売者に対応づけて記憶されている販売価格情報を読み出して当該販売者に出力する場合、ユーザ数記憶手段16を参照して、前記選択された商品に対応する通知希望ユーザ数を読み出す。そして、販売価格情報と通知希望ユーザ数を関連づけて、例えば図19に示すような画面情報として情報処理手段100に対し出力する。図19において、記号700は通知希望ユーザ数、記号701は販売価格情報を示す。なお、図19に示すように、価格順位情報も併せて出力するように構成してもよい。

【0078】本変形例2の構成によれば、ユーザや販売者に対し各商品についての通知希望ユーザ数を出力することができる。前述したように、通知希望ユーザは、その商品について興味を持っているユーザ、その商品について購買意欲の高いユーザと考えられるため、通知希望ユーザ数は、その商品についての人気度(興味度)や潜在的購買層数を表す尺度と考えることができる。従って、ユーザや販売者は、商品の人気度や潜在的購買層数といった有用な情報を得ることができ、購入商品の決定や販売戦略に役立てることができる。

【0079】なお、商品ごとの通知希望ユーザ数を商品ジャンルで集計することにより、商品ジャンル単位で通知希望ユーザ数を出力するように構成してもよい。

(第3実施形態)次に、本発明の第3の実施形態について図面を用いて説明する。図20は、本発明の第3の実施形態である情報処理システムの構成をあらわすブロック図である。図20に示すように、本情報処理システム1は、第1実施形態の構成に加え、更に、アクセスカウント記憶手段17、カウントアップ手段18、アクセス評価手段19、価格評価手段20を備えている。以下、第1実施形態と異なる構成・動作について説明する。

【0080】アクセスカウント記憶手段17は、販売者と商品ジャンルの組み合わせごとに、カウンター(初期値0)を記憶している。

【0081】カウントアップ手段18は、ユーザ対応手段14においてユーザから所定の商品を特定して販売者の指定を受け付けた場合、前記所定の商品の商品ジャンルと、指定された販売者の組み合わせに対応するカウンターを、所定数(通常は+1)カウントアップする。

【0082】ユーザから所定の商品を特定して販売者の指定を受け付ける場合の具体例を説明する。例えば、情報処理手段101において図9に示すような画面情報が出力されている場合、ユーザは価格順位情報300の販売者303を指定(クリック)することにより、接続先記憶手段14から販売者303に対応する接続先情報(URL)を取得し、当該販売者のショップHPにアクセスを試みることができる。この場合、カウントアップ

手段18は、商品301に対応する商品ジャンルと、販売者303との組み合わせに対応するカウンターをカウントアップする。

【0083】アクセス評価手段19は、アクセスカウント記憶手段17を参照して、各販売者について、商品ジャンルごとにカウンター値に基づいてアクセス評価情報を算出し記憶する。

【0084】アクセス評価情報としては、例えば、カウンター値の多い順に販売者に対し順序付けした場合に各販売者が何位になるか、といった情報（ランキング情報）が考えられる。

【0085】また、例えば、各販売者のカウンター値におけるシェア（カウンター集計値に対する割合）がどれくらいになるか、といった情報（シェア情報）が考えられる。

【0086】価格評価手段20は、各販売者について、商品ジャンルごとに、販売価格や価格順位情報に基づいて価格評価情報を算出し記憶する。

【0087】価格評価情報としては、例えば、価格順位に応じてポイントを設定し（例えば、最安値ならば5ポイント、2位ならば3ポイント、3位ならば1ポイントなど）、その販売者が販売価格を登録している全商品について、価格順位に応じて与えられる前記ポイントを商品ジャンルごとに集計し、かかる集計値又は集計値に基づく順位等を当該販売者についての価格評価情報とすることが考えられる。

【0088】ユーザ対応手段13は、ユーザからの入力に基づいて選択した販売者について、販売者情報記憶手段10より販売者情報を読み出し、アクセス評価手段19よりアクセス評価情報を読み出し、価格評価手段20より価格評価情報を読み出し、例えば図21に示すような画面情報として、当該ユーザに対応する情報処理手段101に対し出力する。図21において、記号800は販売者情報を、記号801はシェア情報を、記号802はランキング情報を、記号803は価格評価情報を示す。

【0089】本発明の構成によれば、第1実施形態が有する作用効果に加え、更に、ユーザに対し、アクセス評価情報や価格評価情報といった、販売者の評価情報を出力することができる。アクセス評価情報は、カウンター値を販売者がユーザから興味をもたれた回数や利用した回数とみなした場合、その販売者に対する人気度（興味度）を表す尺度と考えることができる。また、価格評価情報は、商品ジャンル別の相対的価格順位と考えることができる。従って、ユーザは、販売者の人気度、商品ジャンル別の相対価格順位といった有用な情報を得ることができ、購入商品の決定に役立てることができる。

【0090】なお、販売者と商品の組み合わせについてカウンターを設け、かかるカウンター値に基づいてアクセス評価情報を算出するように構成してもよい。また、

商品ジャンルを直接特定して販売者の指定を受けた場合にカウントアップされるカウンターを設け、かかるカウンター値に基づいてアクセス評価情報を算出するように構成してもよい。

（第4実施形態）次に、本発明の第4の実施形態について図面を用いて説明する。図22は、本発明の第4の実施形態である情報処理システムの構成をあらわすブロック図である。図22に示すように、本情報処理システム1は、第1実施形態の構成に加え、更に、メッセージ記憶手段21を備えている。以下、第1実施形態と異なる構成・動作について説明する。

【0091】メッセージ記憶手段21は、各商品や商品ジャンルごとに、ユーザから受け付けたメッセージを、当該ユーザのユーザ情報（例えば、ユーザIDやハンドル名など）及び受け付けた時間に対応づけて記憶している。更に、各商品や商品ジャンルに対応づけて記憶しているメッセージ総数を記憶してもよい（商品等別メッセージ総数）。また、各ユーザ情報に対応づけて記憶しているメッセージ総数を記憶してもよい（ユーザ別メッセージ総数）。

【0092】ユーザ対応手段13は、ユーザより、ユーザ情報、及び、商品（又は商品ジャンル）の指定を受けつける。そして、前記指定された商品（又は商品ジャンル）に関して、ユーザよりメッセージを受け付けて、メッセージ記憶手段21に記憶する。また、前記指定された商品又は商品ジャンルに関して、対応するメッセージをメッセージ記憶手段21より読み出して、ユーザに対し出力する。このとき、商品等別メッセージ総数も併せて出力するように構成してもよい。また、ユーザより、特定のユーザに関する指定を受け付けた場合は、前記特定のユーザに対応するメッセージ及びユーザ別メッセージ総数をメッセージ記憶手段21より読み出し、出力するように構成してもよい。

【0093】図23に、ユーザからメッセージを受け付ける（出力する）場合に用いる画面情報の例を示す。図23において記号900はユーザ情報を入力する領域、記号901はメッセージを入力する領域、記号902はメッセージを出力する領域である。

【0094】ここで、メッセージ記憶手段21は、商品ごとにユーザから受け付けたメッセージに対し、更に、当該商品についての価格順位情報を対応づけて記憶するように構成してもよい。より具体的には、例えば、価格順位情報に含まれる最安値を対応づけて記憶する。

【0095】この場合、ユーザ対応手段13は、ユーザより商品ごとにメッセージを受け付けたとき、順位記憶手段12より当該商品に対応する価格順位情報を読み出す。そして、受け付けたメッセージに対応づけて、前記読み出した価格順位情報をメッセージ記憶手段21に記憶する。また、ユーザ対応手段13は、メッセージ記憶手段21よりメッセージを読み出す場合は、メッセージ

10

20

30

40

50

に対応して記憶されている価格順位情報も併せて読み出し、ユーザに対し出力する。

【0096】かかる構成によれば、ユーザは商品や販売者に対する感想といった有用な情報をメッセージとして登録できる一方、商品別、商品ジャンル別、ユーザ別といった種々の単位で、かかる有用な情報であるメッセージを読み出すことができる。

【0097】更に、かかるメッセージに価格順位情報が対応づけて記憶されている場合、メッセージ登録時の価格順位情報も読み出すことができるため、メッセージ登録時の最安値や、最安値を登録した販売者の情報といった情報も取得することができる。

(第5実施形態)次に、本発明の第5の実施の形態について説明する。第5の実施の形態は、情報処理プログラムを記録した記録媒体を備える。この記録媒体としてはCD-ROM、磁気ディスク、半導体メモリその他の記録媒体を用いることができる。

【0098】情報処理プログラムは記録媒体からデータ処理装置に読み込まれ、データ処理装置の動作を制御する。データ処理装置は情報処理プログラムの制御により、本発明の各実施形態における、価格記憶手段10、販売者対応手段11、順位記憶手段12、ユーザ対応手段13による処理と同一の処理を実行する。更に、接続先記憶手段14、通知手段15、ユーザ数記憶手段16、アクセスカウント記憶手段17、カウントアップ手段18、アクセス評価手段19、価格評価手段20、メッセージ記憶手段21による処理と同一の処理を実行するようにしてもよい。

【0099】なお、本発明は、上記各実施の形態に限定されることなく種々に変形して適用することが可能である。

【0100】

【発明の効果】本発明は、複数の販売者からそれぞれが採用する販売価格を受け付けて記憶しておき、それらの販売価格の中から低価格順における上位所定数内の販売価格を抽出して出力するように構成したため、販売者ごとに複数の販売価格を取りうる商品について、ユーザや販売者は、相場価格や最安値といった情報を効率よく取得することができる。ユーザや販売者は、かかる情報を購入商品の決定や、価格設定・販売戦略に利用することができる。

【0101】また、本発明は、各ユーザから通知を希望する商品について通知先情報を受け付けて記憶しておき、各商品について販売価格が変動した場合にユーザに対し通知するように構成したため、販売価格が刻一刻と変化していくような場合においても、ユーザは相場価格や最安値といった情報を効率よく取得することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1の実施形態である情報処理シ

テムの構成を示すブロック図である。

【図2】 価格記憶手段におけるデータ構造を説明するための図である。

【図3】 販売価格の登録・更新処理を説明するためのフローチャートである。

【図4】 ログイン処理において用いる画面情報の例を示す図である。

【図5】 商品選択処理において用いる画面情報の例を示す図である。

10 【図6】 登録・更新処理において用いる画面情報の例を示す図である。

【図7】 価格順位情報のデータ構造を説明するための図である。

【図8】 ユーザより商品の選択を受け付ける場合に用いる画面情報の例を示す図である。

【図9】 ユーザに対し価格順位情報を出力する場合に用いる画面情報の例を示す図である。

【図10】 第1の実施形態の別の構成を示すブロック図である。

20 【図11】 本発明の第2の実施形態である情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図12】 通知手段の構成を示すブロック図である。

【図13】 通知先記憶手段におけるデータ構造を説明するための図である。

【図14】 ユーザより通知先情報を受け付ける場合に用いる画面情報の例を示す図である。

【図15】 第2の実施形態の変形例1の構成を示すブロック図である。

30 【図16】 販売者より付加コメント情報を受け付ける場合に用いる画面情報の例を示す図である。

【図17】 第2の実施形態の変形例2の構成を示すブロック図である。

【図18】 ユーザに対し価格順位情報と通知希望ユーザ数を関連づけて出力する場合に用いる画面情報の例を示す図である。

【図19】 販売者に対し販売価格情報と通知希望ユーザ数を関連づけて出力する場合に用いる画面情報の例を示す図である。

40 【図20】 本発明の第3の実施形態である情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図21】 ユーザに対しアクセス評価情報と価格評価情報を出力する場合に用いる画面情報の例を示す図である。

【図22】 本発明の第4の実施形態である情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図23】 ユーザよりメッセージを受け付ける/出力する場合に用いる画面情報の例を示す図である。

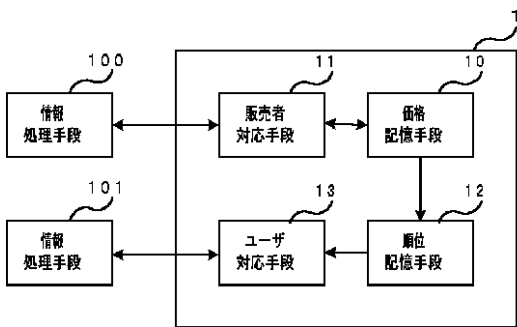
【符号の説明】

1 情報処理システム

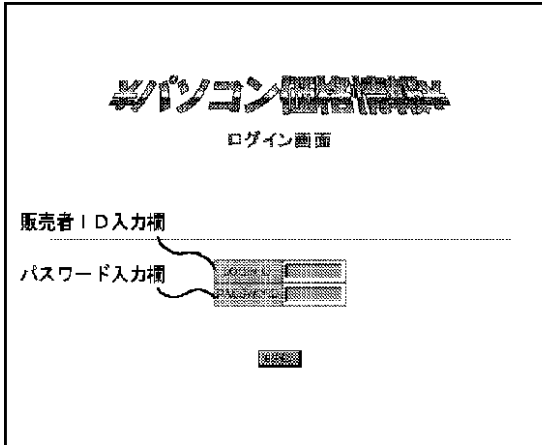
50 10 価格記憶手段

- 1 1 販売者対応手段
- 1 2 順位記憶手段
- 1 3 ユーザ対応手段
- 1 4 接続先記憶手段
- 1 5 通知手段
- 1 6 ユーザ数記憶手段
- 1 7 アクセスカウント記憶手段
- 1 8 カウントアップ手段

【図1】



【図4】



【図6】

商品情報	販売者情報	商品情報	販売価格情報
no brand	21VM 94MB G.3	F	1000
no brand	21VM 128MB G.3D G.L2	F	1100
no brand	21VM 128MB G.3D G.L2	F	1200
no brand	21VM 256MB G.3D G.L2	F	1300
no brand	21VM 288MB G.3D G.L2	F	1400

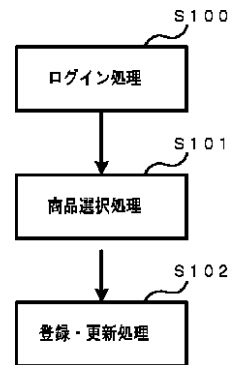
- * 1 9 アクセス評価手段
- 2 0 価格評価手段
- 2 1 メッセージ記憶手段
- 1 0 0、1 0 1 情報処理手段
- 1 5 0 通知先記憶手段
- 1 5 1 変動通知手段
- 1 5 2 デフォルトメッセージ記憶手段

*

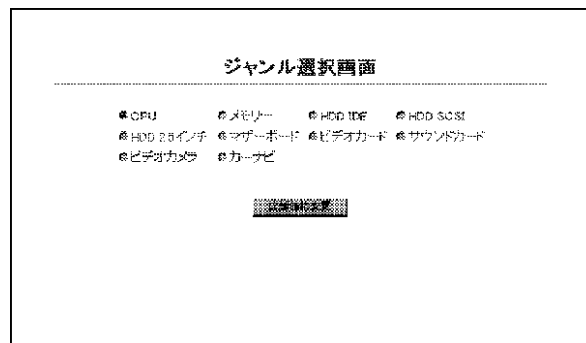
【図2】

商品情報	販売者情報			
	販売者Aの 情報	販売者Bの 情報	販売者Cの 情報	...
商品 a	30,000円	34,000円	28,000円	...
商品 b	50,000円	51,000円	50,800円	...
商品 c	20,000円	19,800円	23,000円	...
.
.

【図3】



【図5】



【図7】

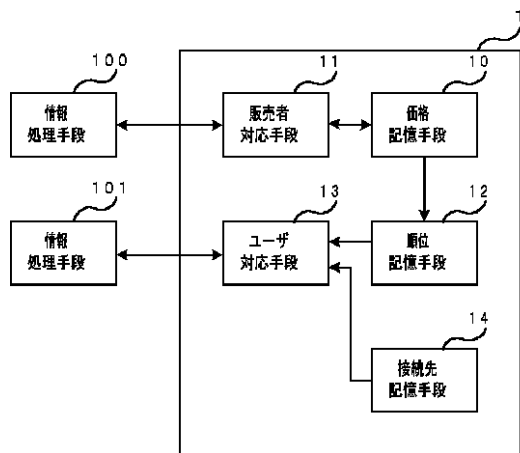
商品情報	最安値	2位	3位	...
商品 a	28,000円	30,000円	34,000円	...
	販売者 C	販売者 A	販売者 B	
商品 b	50,000円	50,800円	51,000円	...
	販売者 A	販売者 C	販売者 B	
商品 c	19,800円	20,000円	23,000円	...
	販売者 B	販売者 A	販売者 C	
.
.

【図8】

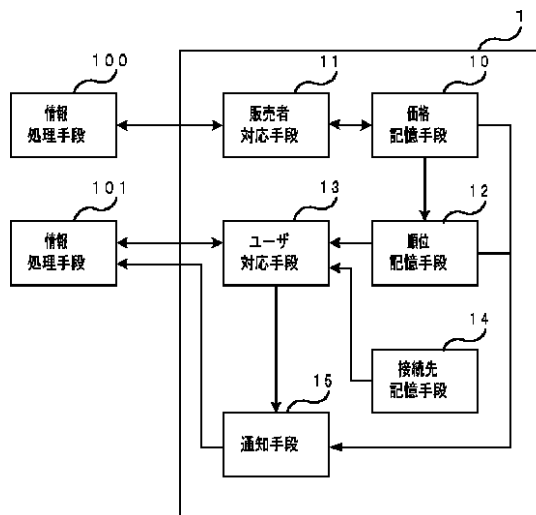
200

カテゴリ	商品名	販売者	価格を見る	メーカー
Windowsデスク	後派	NECデスク	2/25	Windowsデスク
Windowsノート	後派	NECノート	2/25	Windowsノート
MACデスク	後派	NECデスク	2/25	MACデスク
MACノート	後派	NECノート	2/25	MACノート
PDA		PDA	2/25	PDA
お買得ポイント特典(送料) 2万円以下のお買い上げ 商品・ショップマシン検索 (as)				メーカー直販
スキャナ	後派	スキャナ	2/25	スキャナ
デジカメ	後派	デジカメ	2/25	デジカメ
プリンタ		プリンタ	2/25	プリンタ
モデム		モデム	2/25	モデム
TA/ルータ		TA/ルータ	2/25	TA/ルータ
モニタ	後派	モニタ	2/25	モニタ
MO	後派	液晶モニタ	2/25	MO
ZIP/JAZ/PD	後派	MO	2/25	ZIP/JAZ/PD
CD-R/W	後派	CD-R/W	2/25	CD-R/W
DVD		DVD	2/25	DVD
MP3		MP3	2/25	MP3
ソフト		ソフト	2/25	ソフト
CPU		CPU	2/25	CPU
メモリ		メモリ	2/25	メモリ

【図10】



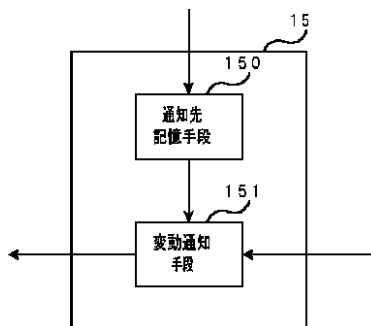
【図11】



【図9】

メーカー	製品名・型番	箱	最安	2位	3位	4位	5位							
CREATIVE	SBLDA/DV (Digital Audio)	2	19,800	特價DOM	19,500	ZQA	19,580	クレバリー	19,800	Soft Island	20,180	SOFTONE		
										19,800	メルショップ			
CREATIVE	SBLDE/DV (DIGITAL)	0	14,800	東名電子	14,970	advanced	17,800	I-TWO	17,900	ZOCM	18,200	浜田電機		
CREATIVE	SBLGE/DV (GAMER)	0	9,800	Soft Island	11,600	J-LAQ	11,800	浜田電機						
									11,800	I-TWO				
									11,800	3-Hawks				
CREATIVE	SBLGE/DV (GAMER) BLK	5	10,300	J-LAQ										
CREATIVE	SBLGK/DV (X-Gamer)	0	11,500	M&X	11,650	PC-Seven	11,680	特價DOM	11,770	advanced	12,300	J-LAQ		
CREATIVE	SBLIVE V/DV	0	6,700	PC-Seven	6,900	BOSS	7,600	M&X	7,800	クレバリー	7,880	3-Hawks		
CREATIVE	SBLIVE/DV	0	24,500	Dream	26,100	FRONTIER	26,800	I-TWO						
CREATIVE	SBLPRO/DV (Pro)	1	26,200	浜田電機	26,800	FANATIC								
			26,200	3-Hawks										
CREATIVE	SBLPT/DV (Platinum)	20	19,800	FANATIC	21,800	PC WORLD	22,000	M&X	22,800	PC-Seven	23,780	特價DOM		
CREATIVE	SBPCII 28/DV	0	6,800	浜田電機	7,300	ZOCM	7,480	ムラウキ	8,100	Proxy	13,800	Dream		
			6,800	メルショップ										
CREATIVE	SBPCII 28/DV BLK	0	4,980	Soft Island	5,700	M&X	5,800	ブルーマップ	5,980	クレバリー				
			4,980	FANATIC										
CREATIVE	SBPCID/DV	0	6,380	特價DOM	6,480	メルショップ	6,600	SOFTONE	6,880	Soft Island	6,980	マイコン		

【図12】



【図13】

商品情報	条件：最安値変動	条件：変動率>所定値	...
商品 a	abc@xyz.com	abc@xyz.com	
	def@xyz.ne.jp	pqr@www.ne.jp	...
商品 b	aaa@xyz.ne.jp	abc@xyz.com	
	bbb@xyz.ne.jp	def@xyz.ne.jp	...
...
...

【図14】

お知らせメールの登録処理

402 分類 MP3 MP4 MP5 MP6 MP7 MP8 MP9

403 メーカー TODATA C O S E I M A N D A

製品名・型番 HyperHyde MDM-H2 0

最安売値 9888

401 上記の最安売値が変動した場合に、以下のメールアドレスへお知らせを致します。各項目を選択し入力してから、「送信」ボタンを押下して下さい。(送信先は2箇所設定が可能です)

400

性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
年齢層	<input type="checkbox"/> 10歳未満 <input type="checkbox"/> 10～19歳 <input type="checkbox"/> 20～29歳 <input type="checkbox"/> 30～39歳 <input type="checkbox"/> 40～49歳 <input type="checkbox"/> 50～59歳 <input type="checkbox"/> 60～69歳 <input type="checkbox"/> 70歳以上
E-Mail(1)	<input type="checkbox"/> 通常 <input type="checkbox"/> 携帯端末用(簡易テキスト) メールアドレス
E-Mail(2)	<input type="checkbox"/> 通常 <input type="checkbox"/> 携帯端末用(簡易テキスト) メールアドレス

(a)

お知らせメールの編集処理

現在の設定情報

・メール形式: 通常

・メールアドレス: nekagawa@coreprice.com

・メールアドレスの変更

通常 携帯端末用(簡易テキスト)

変更後のメールアドレス:

メールアドレスの削除

(b)

【図16】

お知らせメールの一覧コメント入力処理

以下に記述された商品は、今回の価格更新にて最安値となりました商品一覧です。各商品毎に加えたコメントがあれば、入力して下さい。
※この情報はEメールとして送信されますので、更新した価格内容に誤りがないかもう一度確かめて下さい。

共通一言コメント 501

メーカー	製品名・型番	登録価格
CREATIVE	NOMAD CNOMAD04/J	¥470
送信メール数	一言コメント	
2件	※共通一言コメント2件可し ※個別入力	

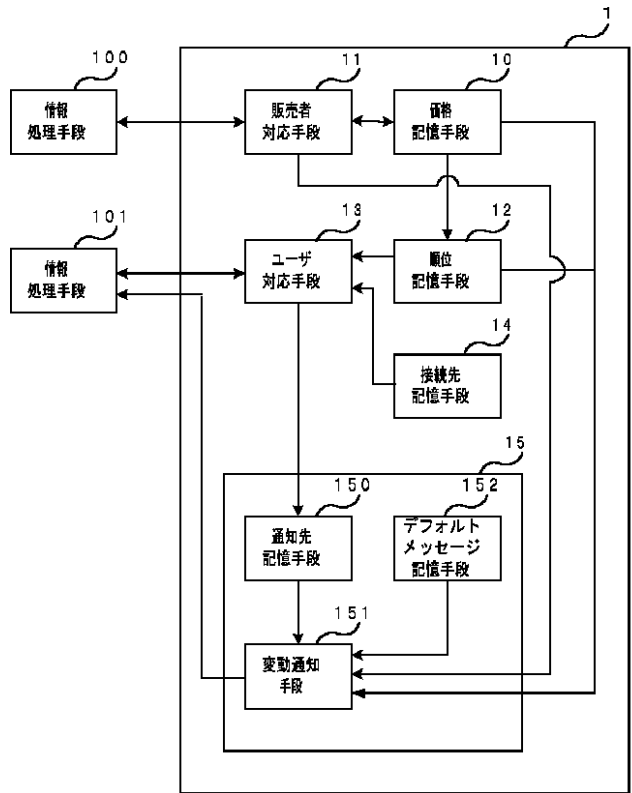
500

502

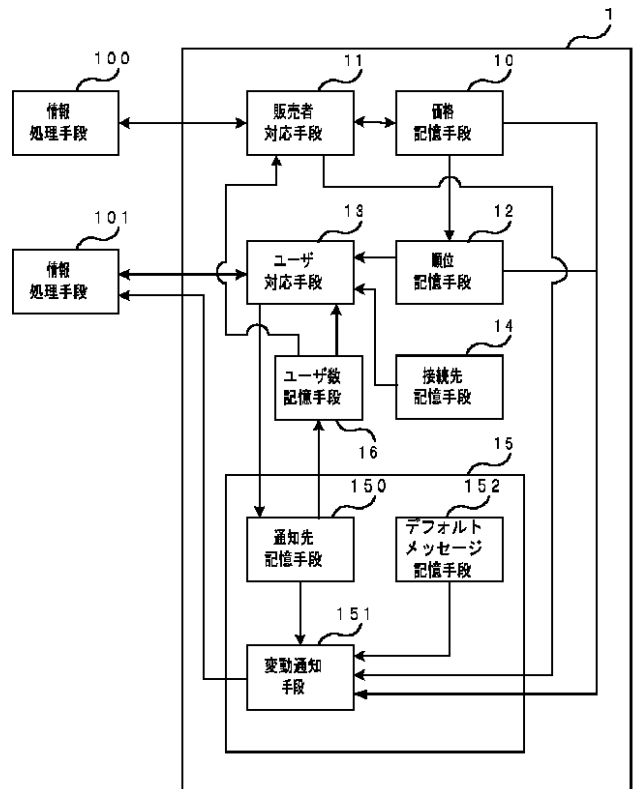
変更前の最安値は、¥472でした

送信メール数の総合計:2件

【図15】



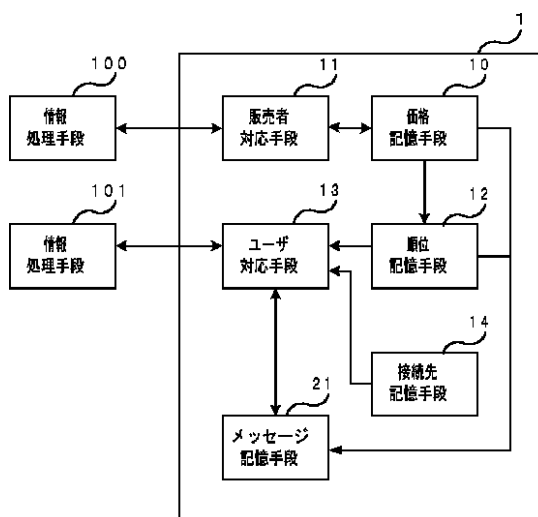
【図17】



【図18】

メーカー	モデル	製品名・型番	種	最安	2位	3位	4位	5位				
CREATIVE	SBLDA/DV (Digital Audio)	2	19,380	特価COM	19,500	ZOA	19,580	クレバニ	19,800	Soft Island	20,130	SOFTONE
										19,800	サルショップ	
CREATIVE	SBLDE/DV (DIGITAL)	Q	14,800	東名電子	14,970	advanced	17,800	トW0	17,900	ZOCM	18,200	法田電機
CREATIVE	SBLGE/DV (GAMER)	Q	9,800	Soft Island	11,600	パソQ	11,800	法田電機				
							11,800	トW0				
							11,800	3-Hawks				
CREATIVE	SBLGE/DV (GAMER) 3LK	5	10,300	パソQ								
CREATIVE	SBLGX/DV (X-Gamer)	Q	11,500	M&X	11,650	PC-Seven	11,680	特価COM	11,770	advanced	12,900	パソQ
												12,900
CREATIVE	SBLIVE V/DV	Q	6,700	PC-Seven	6,900	BOSS	7,600	M&X	7,800	クレバニ	7,880	3-Hawks
CREATIVE	SBLIVE/DV	Q	24,500	Dream	26,100	FRONTIER	26,800	トW0				
CREATIVE	SBLPRO/DV (Pro)	1	26,200	法田電機	26,800	FANATIC						
			26,200	3-Hawks								
CREATIVE	SBLPT/DV (Platinum)	20	19,800	FANATIC	21,800	PC WORLD	22,000	M&X	22,800	PC-Seven	23,780	特価COM
CREATIVE	SBLPCH28/DV	Q	6,800	法田電機	7,300	ZOCM	7,480	ムラウチ	6,100	Procy	13,800	Dream
			6,800	サルショップ								
CREATIVE	SBLPCH28/DV ELK	Q	4,980	Soft Island	5,700	M&X	5,800	ブルーマップ	5,980	クレバニ		
			4,980	FANATIC								
CREATIVE	SBLPCID/DV	Q	6,380	特価COM	6,480	サルショップ	6,600	SOFTONE	6,880	Soft Island	6,980	マイコン

【図22】



【図19】

価格変更画面

商品情報

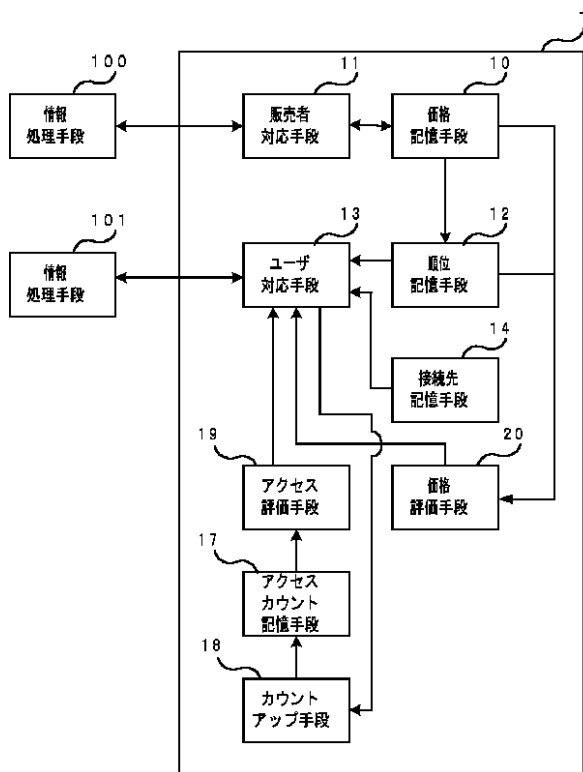
価格変更画面

no brand

商品 コード	販売種 別	メーカー名	商品名・仕番	品 種	標準 価格	変更価格	URL
	000	no brand	DMM (4MB) (130) CL1	□	110.0		http://nakaawa/
2	000	no brand	DMM (20MB) (130) CL2	□	110.0		http://nakaawa/
	000	no brand	DMM (20MB) (130) CL3	□	120.0		http://ca-rearce.co.jp/
124	000	no brand	DMM (26MB) (130) CL2	□	140.0		http://ca-rearce.co.jp/
154	000	no brand	DMM (26MB) (130) CL3	□	140.0		http://ca-rearce.co.jp/

戻る 閉じる

【図20】



【図21】

ココアプライス
(http://kakaku.com/)

800

TEL	0120-999-999
支払い方法	振替(クシ留?電 ○○○××××)
メール	画像(GIF)リンク
住所	東京都台東区浅草橋A-B-C
マップ by Mapion	画像(GIF)リンク
マップ by Mapfan	画像(GIF)リンク
コメント	Shop側の紹介コメントなどを記載する部分です。 複数行も表示出来ます。

※振:銀行振込 代:代金引換 ク:クレジットカード シ:ショッピングクレジット 留:現金書留 電:電子決済

801 クリック評価 (2000/01/01 から 30日前までの範囲で評価したものです)

商品ジャンル

分類名	シェア:ランキング	
Windowsデスク	35%	1位
MACデスク	3%	20位
Windowsノート	17%	13位
合計	35% 11位 / 20席	

802

803

商品ジャンル

価格評価 (2000/01/01 から 30日前までの範囲で評価したものです)

分類名	登録件数(件)	最安価格(件)	[5P]	2位(件)	[3P]	3位(件)	[1P]	TOTAL(P)	TOTALランキング
Windowsデスク	11	1	2	3	14	7位			
MACデスク	27	0	10	1	31	1位			
Windowsノート	6	2	2	2	18	15位			
合計	44				63	11位 / 20席			

戻る

【図23】

■ 新・口コミ掲示板 ■

http://kakaku.com

900

名前: バスワ: パソコン書庫からランキング
アイコン: (画像の幅以下 220 [1000] 220)
内容: (強制して 1000 文字)
Eメール: (Eメール)
署名:
IP: NAME: kakaku.com
HP: URL: http://www.kakaku.com

901

表示が制限する 内容 ALL 列 20 表示が制限する

902

5000 件目 利用レポート
ココアプライス さん 2000年2月28日 月曜日 13:16 kakaku.com 2266
[IP: 192.168.1.7 Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 5.0; Windows NT; DigExt)
使用レポート(コメント) ログインカード: COGNITIVE SYSTEMS Digital Admin 2000/02/28

このサウスポーカードには音が録音されていますが、高音が聞こえません。